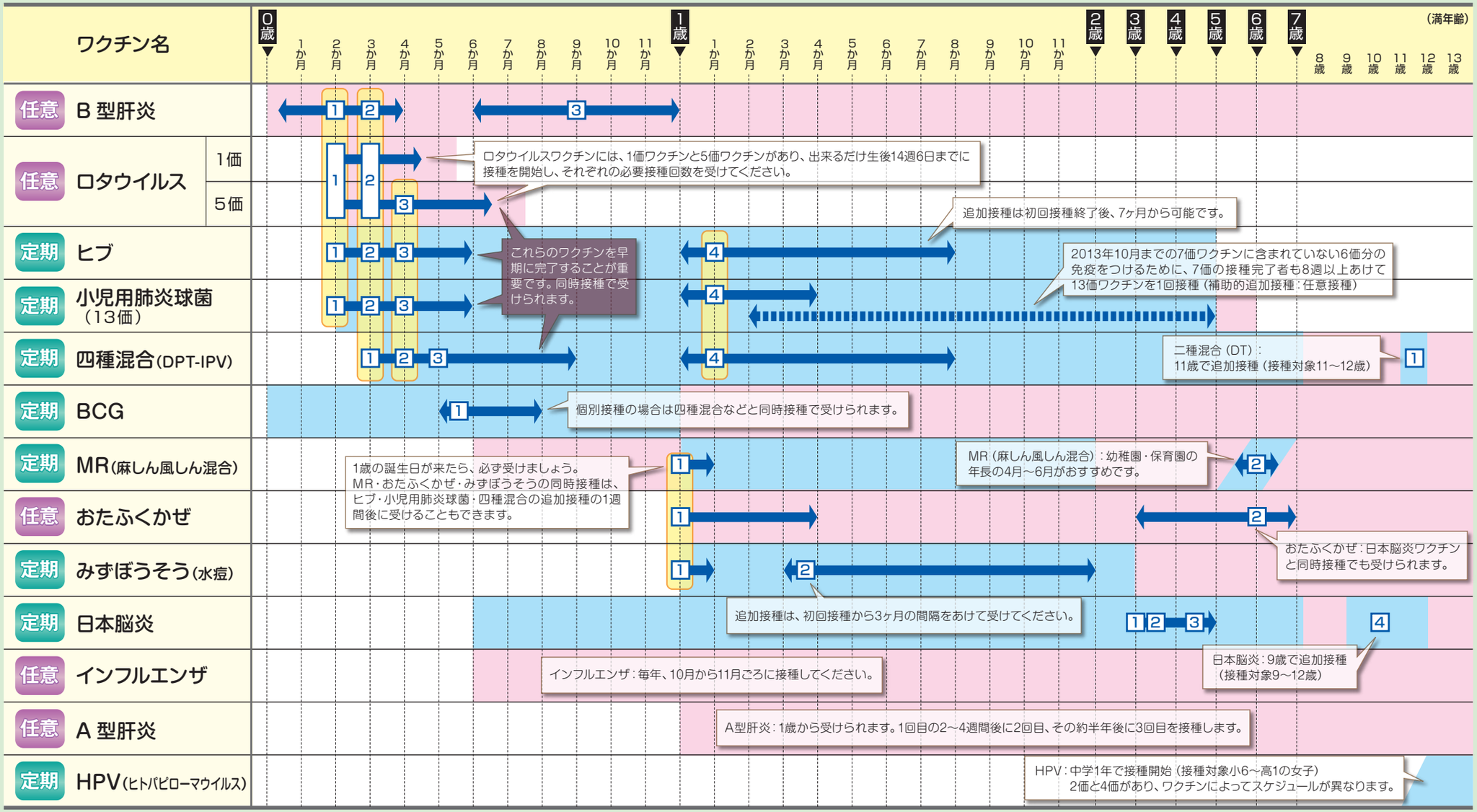
大切な子供をVPD（ワクチンで防げる病気）から守る為には、接種できる時期になったらできるだけ良いタイミングで、忘れずに予防接種を受ける事が重要です。このスケジュールは、もっとも早期に免疫を付ける為のご提案です。お子様の予防接種に関しては、地域ごとの接種方法やVPDの流行状況に応じて、かかりつけ医と相談してスケジュールを立ててください。

〈2015年2月版〉

予防接種スケジュール



定期 定められた期間内で受ける場合は原則として無料（公費負担）。

任意 多くは有料（自己負担）。ワクチンによっては公費助成があります。任意接種ワクチンの必要性は、定期接種ワクチンと変わりません。

定期予防接種の対象年齢

任意接種のできる年齢

おすすめの接種時期（数字は接種回数）

同時に複数のワクチンを接種することができ、安全性は単独でワクチンを接種した場合と同じです。詳しくは、かかりつけ医にご相談ください。

注）このスケジュールは、2015年2月時点での内容を反映させたものです。

兵庫県医師会・兵庫県